



# 郷小だより

茅ヶ崎市立浜之郷小学校

2022年10月31日

11月号

校長 木村 千裕

## 学校教育目標

## ～支えあう・聴きあう・学びあう～

子どもたちが自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して「人生最高の6年間」を生み出す学校、そして、その営みを通して教師も親もともに育ちあう学びの共同体としての学校でありたい。



10月1日に開催しました運動会では、たくさんのご家庭からご参観並びに子どもたちへの大きな拍手をいただき、誠にありがとうございました。コロナ禍により、学校での子どもたちの様子を見ていただく機会が減ってしまい、保護者の方と教職員が子どもの姿を通して話をする機会も少なくなっている状況があります。子どもたちが家庭で見せる姿と学校で見せる姿には大きな違いが見られることがしばしばあります。

当然こうした姿の違いには、子どもによってそれぞれ理由があるはずですが、保護者の方と教職員が共有した子どもの姿を通して、その理由を考えたり子どもたちの成長を実感したりする機会を大事にしていきたいと考えております。その機会の一つとして、11月9日から11日までの期間で「学校へ行こう週間」と「授業参観・懇談会」を行います。新型コロナウイルス感染症対策として、「同時刻の参観は一家庭より大人一人」などの制限をつけさせていただきましたが、教室で学習に取り組む子どもたちの姿、クラスの仲間と過ごす姿を見に来ていただき、学校での子どもたちの姿を共有していただくとともに、気になることがあれば担任までご連絡をお願いします。また、12月には個人面談も予定されておりますので併せてよろしくお願いいたします。

浜之郷小学校は創立以来、毎年、研究発表会を開催しております。学校教育目標にある、「学びの共同体」としての学校は、子どもたちが学び育ちあう場所であるだけでなく、教職員も「教育」の専門家として学び育ちあう場所であることを意味しています。本校は、子どもの学ぶ権利を一人残らず保障し、子どもたちが学びあい育ちあう学校にしていくため、授業研究を学校運営の中核とし、教員が互いに授業をひらき、授業の中の子どもの姿から、そして、お互いの授業から、学びを深めあっています。今年度の研究発表会は11月25日に開催します。



現在、タブレット端末を活用した学びの充実に向け、タブレット端末の持ち帰り等について準備を進めております。このことに伴い、アンケート実施のご協力ありがとうございました。今後、タブレットの試験的持ち帰りやGoogle meetの接続試験などを行ってまいります。ご協力よろしくお願いいたします。詳しくはお便りの配付によりお知らせいたします。

